

25. ひと時ふた時半時

Rの祈り

神様と人が一つとなれるように。害虫の害がおこらないように。理想的に作っていけるように導いてください。御言葉を伝えるテープを作り、伝えられるように。毎日悔い改められるように。怠けることも何もしないことも罪です。心霊をきれいにする事でサタンにつけこまれないように。私と全世界の人が恵みを受けられるように。躓いた人が帰ってくるように。まず私に悟らせてください。御言葉聞いて立って光を放てるように。自己管理し、心の毒麦を抜けるように。ほっといたら穀物が雑草、イバラが生える。世の中にあるものを切ってしまいなさい。…

～御言葉～

いきなり歴史といっても難しい。もっと小さい単位の時間なら分かりやすい。Rは最初拡大と縮小の図表を得た。

マタイによる福音書 16 : 1

時の流れを知らないのか。待っているひとが来たときが分からなかったからもどかしかった。今の時代も同じ。時は御言葉を聞いた時にわかる。御言葉はラッパにたとえられる。ラッパは昔、時を知らせるのにもつかわれた。

イエスは「私は道であり真理であり命である。」と。

ヨハネによる福音書 14 : 6

典型路程をたどった。Rも同様、その人が歩んできた道を皆が歩む。

アダムとエバが墮落して信仰が必要になった。Rが神様と一体となるようにたどってきた道をわれわれもたどる。月明洞もまず道を作った。中心人物の歩んだ道が人類の歩んでいく道になった。

中心人物は時を知らせる人。最初に時が分かる人が悟って解いて伝える。

Rは2年ぐらい勉強したら大きい人になれる、と言われた。2年たつともう2年勉強したらもっと大きな人になれる…といって20年学んだ。イエスのことも最初はおじさんにしか見えなかったが少しずつ分かっていた。

今日は4大預言者の一人ダニエルを通して時を学ぶが、ダニエルは若いときから用いられた。敵国の王からも用いられるような人。ししの穴に投げ入れられたりした。Rもトラにあったことがあった。民族のために朝昼晩祈った。人間が神様に奇跡を見せたとき神様も人間に奇跡をみせる。文中、火の中で人数が多いのは天使が助けてくれていたから。

時代はバビロン捕囚の時代。イスラエルは神様を情熱的に愛したゆえ神様も情熱的に愛した。愛すと劇的に栄え、間違うと激しく打たれた。バビロン捕囚は自由を奪われ、有無を言わせずつれていかれた。ダニエルも連れて行かれた。なぜ信仰の良いダニエルまで連れて行かれなければならなかったのか。Rもベトナム戦争に徴兵されたが、いきたくなくて祈った。病気になっていかないで済むと思ったら、いく羽目に。病気は祝福ではなく裁きだった。間違ったことをやって裁かれたところに救いの祈りをする義人がいないとどうか。苦しみ痛みが分かるから入れた。

日本民族は分かりにくい韓国は分かりやすい。イスラエルと似ている。1910年日本が韓国併合。なぜ苦しみを受けたか。それは政治的信仰的腐敗があったから。神様は韓国を日本をとおして打った。民が悪いときは悪い王様のとき。いい時はいい王様が神様に選ばれる。今韓国クリスチャンは1200万人。

ダニエルは一日三回聖殿に向かって祈った。民族のために悔い改めた。義人の祈りは大きい。エリヤも祈って三年六ヶ月雨が降らなかった。

ダニエル書 12 : 5~13

ししの口をふさぎ、火から守ったのが神様だとダニエルは証した。異常な出来事(=神様を信じないバビロンに、神様を信じるイスラエルが虐げられる状態)はいつまで続くかと祈ったが解けなかった。解くのは時ではなく、解くのは時代の主人公。1973年(正一郎さん6歳)にRは悟った。教会で仕えていたころ、朝会前に雪かきをしていたころだった。ずっとひと時…と考えていたら、ウォンをドルに換算しなさいという感動が来た。

ひと時 ふた時 半時

↓ ↓ ↓

1年 + 2年 半年=3年半=42ヶ月=1260日

黙示録 12 : 14

創世記 7 : 11 8 : 3~4 で5ヶ月=150日

ゆえに一ヶ月=30日

エゼキエル書 4 : 6

罰を受けるときはそのままの期間と、一日を一年として償うときがある。一応重過ぎて負いきれないときは軽くするときもある。

民数記 14 : 34

カナンを悪評する人々は、一日を一年として 40 年間罪を負うようになった。

∴罰を負うのは 1260 年間

ダニエル書に、常供の燔祭が取り除かれ、荒らす憎むべきものが立てられるときとあるが、何か？

アブアム→アブラハムになったのはハムがなせなかったことをなすため。

アブラハムには正妻サラと召使ハガルがいた。サラに子が生まれぬからハガルからイシマエル（イスラム教の始祖）が生まれ、あとでサラにイサク（ユダヤ教）が生まれた。この子らの子孫が争うようになった。火種は最初小さいが、中心人物が失敗すると大変。688年、よりカイン的なイスラム教が聖地エルサレムを奪って聖殿を建てた。

黙示録 12 : 6 11 : 1~3 13 : 5

マタイ 1 の 14 代×3=42

「42」は信じない人が罰を受ける（蕩滅）期間、また使命期間。最小は3日 7日 21日 …210年 400年 4000年
バビロン捕囚は70年ごとに3分の1ずつ帰ってきた。

688+1260=1948年は第一イスラエル民族の肉的開放（建国）

688+1290=1978年は第二イスラエル民族の霊的開放 真理を得たら自由→新しい御言葉が宣布されるとき

Rは1975年6月に使命を悟り、3年間準備し、1978年からソウルで御言葉伝え始めた。

Rは神様に「あなたに民族と世界を救う御言葉を与えるんだ」と言われて自分の使命を悟って気絶した。神様に私の外見だけでも見てついて来るようにしてくれたらいいじゃないですかといった。ギデオンがしるしをみせてくれといったようにRもしるしを求めた。すると朴大統領が亡くなるというしるしがあると神様から聞いた。彼は元気で政権も安定していたからRは信じられなかった。でも（30講論の）図表やスライドも準備して1978年6月までにソウルに出なさいといわれた。6月1日について教授の家に泊まり、どうしていこうかと思った。でも朴大統領がなくなり、確信はなかった。夢で川が血で染まった夢を見た人がいて、民族の争いが起こると感じた。そして朴大統領が亡くなり、Rは気絶した。

Rはこの世の王は革命派に殺されることはありえると思ひ、「2回目のしるしを見せてください」というと、神様は「この世の王が変わる」といわれて、数年のうちでみんな変わった。

「私についてきなさい、運命が変わるから、また宗教改革をしようとしている。」とRは伝道した。

688+1350=2023年

2000年にメシアが来るなら、その日に生まれるわけではない。0歳では何もできない。

Rは自分のためだけに祈ったら何年も山にこもらなくていい。人類のために祈ったから長く山にいた。

後半期もあと19年足らず

ローマ人への手紙 13 : 11

霊的な眠りから覚めるように。

日本には1985年に御言葉が入ってきた。終戦後40年間蕩滅の期間があった。

秀吉の朝鮮出兵の400年後、Rは平和を成しに来た。

日本摂理は20歳を越えるから大人のような働きをしないといけない。

ヤコブの手紙 2 : 26

Rも20歳でベトナム戦争に行き、敵を愛する次元まで行った。皆も同じ人間だからできないことはない。

1945年にRは生まれた。78年は数え年で34歳だった。イエスは30歳で3年ほど御言葉を伝えた。

8月15日の光復節で始めて1人伝道された。

歴史観を持つと走れる。3分の1は歴史観を持って走れる。神様にあった時、自分の使命が分かる。ペテロもメシアにあつてじぶんが使徒として走るべきだと悟った。イエスも使命をもらった時気絶したのではないか。最初からメシアだとは教えられずに。神様からいい使命をもらわないといけない。ダニエルは自分を作っていたから、僕にされても、使われようになった。

日本にはキリスト教は1549年に入ってきた。この世が変化するとき神様の歴史の変化もわかる。

列車が定刻どおりすすむように摂理歴史も進めていかなければならない。